

2-4 うちエコ診断

岡山大学廃棄物マネジメント研究センター
鈴木 真理子

1. 開催の経緯

市民イベントで協力いただいた環境 NPO 団体「倉敷総社温暖化対策推進協議会」「アスエコ」より、環境省の事業である『うちエコ診断』を廃マネセンターで実施してほしい旨、依頼があった。

2. 『うちエコ診断』とは

受診家庭のアンケート情報をもとに、専用ソフトを用いて、各家庭の年間エネルギー使用量や光熱費をわかりやすく提示し、気候や各家庭のライフスタイルに合わせて無理なくできる省 CO2・省エネ対策を提案するもの。診断の流れは、以下である。

①受診者は、光熱費やライフスタイルなどに関する事前アンケートに答え、廃マネに 1 週間前までに送付する。

②当日、各家庭のエネルギー消費量、CO2 排出量などの分析結果を見ながら、「うちエコ診断員」により、省 CO2・省エネ対策をアドバイスしてもらう。

③3 カ月後に、実施状況など事後アンケートに答える。

3. 開催日時、場所

2012 年 10 月 12 日（金）9:30～15:30

@総合研究棟 6 階 15 区画 廃棄物マネジメント研究センター会議室

4. 参加者

【診断員】3 名

- ①山口 康人様（アスエコ）
- ②熊城 正樹様（倉敷 総社 温暖化対策協議会）
- ③米山 雅之様（吉備の国エコライフ協議会など）

【受診者】11 名

各研究室から選出（学生 6 名、事務職員他 5 名）



5. 受診者の感想

・うちエコ診断、おもしろかったです。私は学生で一人暮らしなので、あまり家にいないこともあり、エコ度は高かったです。でもひとり暮らしの学生より家族で暮らしている方のほうがおもしろい結果がでたんじゃないかと思うので、次回開催するときは、家族で暮らしている方を対象にしてみてもいいのでしょうか？CO2 排出防止のために、いろいろな対策があることがわかりましたが、一人暮らしでは実践しにくいものもあったので、ぜひ、実家のほうで実践してみたいと思っています。

- ・最近、個人的に環境教育がブームでしたので、良い経験になりました。
- ・うちエコは、どこをどのように削ればいいか、具体的に教えてもらえたので良かったです。内容を書類で打ち出して持って帰れたのも役に立つので助かりました。・・・自分でどこを削ったらいいかとか、だいたい分かってはいるのですが、なかなか思うように節約できないのが現状です（泣）やろうと思ったら主人にも徹底して協力してもらわないといけないですし…（しません！怒）・・・
- ・省エネに関心があり、自分なりに取り組んでいるつもりでしたが、改めて数字で出してみるとまだまだ取り組む余地があるなと実感しました。診断員の方にいろいろアドバイスをいただき、とても勉強になりました。結果を家族に見せ、自分だけでなく家族で取り組んでいきたいと思いました。

6. 診断員のコメント

うちエコ診断が受診いただいたみなさまの生活にお役に立てれば幸いです。

学生の方々も環境理工学部の方が中心だったこともあり、興味をもって受診いただきましたし、（アスエコやうちエコに関心をもってもらえたかと）診断員さんからも優秀な学生さんが多くていい刺激になりましたとの感想がありました。

ぜひ学生のみなさんといっしょにこういった事業が展開できればと期待したりもしています。

本当にこの度はありがとうございました。

7. 事務局から

せっかくアンケートに記入くださったにもかかわらずお断りするなど（光熱費が家賃に含まれており、具体的な金額が不明）、『うちエコ診断』に関する事前説明が不足していた事、受診者を学内で広く募集した方が良かった事、などの反省点を今後に生かしていきたいと思えます。

今年度の予定外のイベントでしたのに、快くご協力頂きまして誠にありがとうございました。